

2017年度 第11回関東シニア（40歳以上）サッカー選手権大会 実施要項

- 1 目的 関東地域の40歳以上の優秀チームを選出と共に、健康の保持と関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
- 2 名称 第11回関東シニア（40歳以上）サッカー選手権大会
- 3 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
- 4 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会
一般社団法人 山梨県サッカー協会 シニア委員会
- 5 協賛 株式会社 モルテン
- 6 日程
開催日： 2017年12月16日（土）・17日（日）
会場： 山梨県昭和町押越 1500-1 TEL：055-267-8885
押原公園天然芝グラウンド ・ 押原公園人工芝グラウンド
組合せ： 2017年7月1日（土）関東サッカー協会シニア委員会会議において決定した。
開会式： 実施しない。
- 7 参加資格
 - (1) 2017年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録した単独チームであること。
但し、同都県所属の他チームにシニア登録選手での補強を5名まで認める。
 - (2) 選手は、上記に所属する**1978年（昭和53年）4月1日までに生まれた選手**であること。
（2018年4月1日までに満40歳になる選手）
 - (3) 2017年11月24日（金）までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
- 8 参加チームとその数
参加チームは次により選出された8チームとする。
 - (1) 各都県の代表チーム：計8チーム
- 9 大会形式
 - (1) 8チームを2ブロック（A・Bブロック）に分け、各グループで順位を決定する。
予選リーグ戦における順位決定方式は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
 - ①全試合の得失点差（＝総得点－総失点）
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦結果（勝敗）
 - ④抽選（当該チーム代表者の立会による）
 - (2) 総合順位決定戦：各ブロックの順位同士での順位決定戦を行い、総合順位を決定する。
- 10 競技規則
公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則2017/18」による。

1.1 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝グラウンド及び人工芝グラウンドにて行う。

(2) ボール

試合球は、モルテン社製「ヴァンタッジオ 5000 (品番：F5V5000)」とする。

(3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：14名

③交代を行うことができる数：14名以内（一度退いた競技者は再び出場できない）

(4) 役員の数：5名以内

(5) テクニカルエリア：設置する。

(6) 競技者の用具

①ユニホーム

a 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニホーム規程」に則る。

b ユニホーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、色彩が異なり判別しやすいユニホームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。

（FP・GK用共）

c シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。

d ユニホームの色・選手番号の参加申込日以降の変更は認めない。

e ユニホームへの広告表示については本教会「ユニホーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

f ストッキング（ソックス）の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の色と同じものに限る。

(7) 試合時間

①試合時間：60分（前後半30分）

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

②試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）

予選リーグ戦：引き分け

総合順位決定戦：PK方式により勝敗を決定する。

③PK方式に入る前のインターバル：1分

④アディショナルタイムの表示：行う。

⑤PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。

(8) マネージャーズミーティング：試合開始60分前に大会本部にて行う。

各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。

※持参する物…メンバー表（4部）・ユニホーム（正副両方、GK・FP）

(9) その他

①第4の審判員の任命：行う。

②試合中の選手交代は交代用紙を使用し、第4の審判員に提出した上で交代する。

- ③負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を認める。
- ④眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
- ⑤チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって
 - 左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム
 - 右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

1.2 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (6) 本実施要綱の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

1.3 大会参加申込

- (1) 1チームあたり30名（役員5名、選手25名）を最大とする。選手の内2名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、大会参加申込書に必要事項を記入し、各都県会長印を押印の上、プライバシーポリシー同意書と共に下記に郵送する。また、参加申込ファイルデータを（プログラム作成用）を下記までメールにて提出してください。
- (3) **申込期限：2017年11月17日（金）必着**
- (4) **選手変更：最大5名以内とし所定の選手変更届用紙に必要事項を記入し、2017年12月6日（水）必着で郵便（都県会長印の押印が必要です。）及びメール送付して下さい。**
- (5) 申込先及び問合せ先：
各都県案内通知に記載しました。

1.4 参加料

1チーム 50,000円とし、2017年11月17日（金）までに振り込むこと。

なお、振込口座については、各都県案内通知に記載しました。

1.5 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認証ができるものであること。

※「電子選手証」とは、公益財団法人日本サッカー協会 Web 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

1.6 表 彰

優勝・準優勝・3位に表彰状を授与する

1.7 プログラム

大会プログラムは、参加チームへ25部（無料）配布する。なお、追加については、1部500円にて販売する

18 傷害賠償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処理のみを行うものとする。

19 その他

(1) 大会要綱に規定されていない事項については関東シニア委員会について協議の上決定する。